

# 修学旅行に向けた 2年生3学期の平和の取り組み

西宇治中学校分会  
田中正浩

はじめに

西宇治中学校は宇治市西南部に位置する生徒数771名の学校で、大久保自衛隊駐屯地に隣接している。かつては日本国際航空機工業(戦時中、練習機や輸送機などを製造していた)の病院であった。中学校の西側のウトロ地区は「京都飛行場」建設のために駆り出された朝鮮の人々が未だに何の保障もないまま立ち退きを迫られている所である。

西宇治中学校はこのような校区の状況もあり、人権・平和学習を柱の一つに据えて取り組んでいる。2年前からは生徒の組織として「人権平和委員会」が設立され、夏の平和集会、秋の戦争展などを自主的に取り組んでいる。

また、3年春の修学旅行は広島または長崎をコースにいれ、必ず平和学習をテーマの一つに据えてきた。現2年生も今年の5月の修学旅行に向けて取り組みを開始したところである。

## 1. '93年度修学旅行について(教師側原案)

目的 ①自治能力を高める。

②修学旅行を成功させるのに必要な力を身に付けさせる。

目標 (省略)

方針 ①意識調査、討議を行い、生活見直しをさせる。

②平和、自然、歴史、地域学習を行い、修学旅行を無目的に行わせない。

(以下省略)

内容	A. 目的・目標論議	} …学級委員会
	B. ルール(基本的な)論議	
	C. 平和学習	…人権平和委員会
	D. 生活見直し	…生活委員会
	E. 自然、歴史、地域学習	…学習委員会

## 2. 修学旅行に向けた平和学習

- 1、「映画鑑賞」…動機付けとして見せる。
- 2、班毎にテーマを決め、調べる。
  - ①原水爆の威力(広島と今の違い)
  - ②広島に原爆が投下されるまでの歴史
  - ③広島の惨状と被爆者のその後
  - ④原水爆禁止運動
  - ⑤広島平和公園案内
  - ⑥戦争体験聞き取り集のまとめ(人権平和委員会の作成したものまとめ)
- 3、「平和学習資料」にまとめる  
優秀レポートで構成する。
- 4、「群読」の内容を考える  
訴え(国語科にも援助してもらって)

## さいごに

まだ始まったばかりの取り組みであり、これからどうなっていくのかなんとも言えない。予定では2年生の間に上の1～4の取り組みを行い、修学旅行に向けた下調べと意識向上を図る。3年生になってからは細かなルール作成や、事務的な作業が中心になってくる。人権平和委員会としては平和セレモニーのシナリオ作成が主な任務になるだろう。

しかし、こうして積み上げてきた西宇治中学校の修学旅行も現1年生からはスキー学習に変えられることになってしまった。大切にしてきた平和学習については別の機会に取り組むことになっているが、実際に広島、長崎に行くことなしにどれだけの教育効果が上げられるか、疑問である。